

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日

事務事業		介護保険総務事務		担当課	長寿福祉課	担当係	介護保険係	管理番号	27224	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	介護保険法				
	小項目	2	高齢者福祉の推進							
	主要プロジェクト		地域資源の情報連携							
事業概要		介護保険運営に係る事務事業を円滑に実施するための事務経費								
目的 ※何のために		保険者である大里広域市町村圏組合と共に介護保険制度運営事務を実施する。								
対象 ※誰・何を対象に		深谷市内に住民登録がある主に65歳以上のかた。								
手段 ※どのように		主に介護保険法に基づく資格管理や介護認定、給付などの窓口業務等を行うこと。また、要介護認定を受けている方に対し、基準を定め、障害者控除対象者認定書を個別発送する。								
成果 ※何を求めるか		介護保険制度を運営するため、効率的に事務を行うこと。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	3	民生費	4	老人福祉費	1	老人福祉総務費	介護保険総務事務費	6,417,887
本事業の 主な業務		・ ・ 障害者控除対象者認定書の送付							・	
		・ ・ 介護保険制度運営のための窓口対応や電話対応等							・	
		・ ・ 地域資源情報システムの構築							・	
									・	
									・	
									・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画			会計年度任用職員任用 障害者控除対象者の認定 及び認定書の発送 システム構築	会計年度任用職員任用 障害者控除対象者の認定 及び認定書の発送	会計年度任用職員任用 障害者控除対象者の認定 及び認定書の発送		
事業費	予算（現額）	0	8,413,000	5,923,000	9,705,000		
	決算額	0	6,417,887	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	254,080	288,000	288,000	
		一般財源	0	6,163,807	5,635,000	9,417,000	
人件費	従事職員数（人）	0.00	0.00	0.95	0.95		
	人件費相当試算※	0	0	7,786,568	7,786,568		
総事業費試算		0	6,417,887	13,709,568	17,491,568		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	介護認定申請受付人数（深谷市分）	目標値	人							
		実績値		5,986.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は見込めないため設定しない。						
	実績値の算出式									
成果指標 1	障害者控除対象者認定書交付実績	目標値	人							
		実績値		2,026.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は見込めないため設定しない。						
	実績値の算出式									
成果指標 2	地域資源情報連携システムの構築実績	目標値	件数	1.00						
		実績値		1						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			地域資源情報連携システムの構築実績						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	団塊の世代が後期高齢者となる2025年、更には高齢者人口がピークを迎えるのが2040年と想定されている中、市役所で受け付けている介護認定申請などの定常事務量が増加している。今後も被保険者数は増加見込みであり、より一層効率的、効果的な運営を行う必要がある。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	地域住民が住み慣れた地域で生きがいを持って生活していくために必要となる居場所、相談窓口、サービス及び地域ボランティアなどの多様な地域資源情報について、社会福祉協議会、地域包括支援センターと情報を共有し発信するため「地域資源情報連携システム」を構築した。
			評価者 介護保険係長 小野寺 聡

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	事務執行については、会計年度任用職員と事務分担等の調整や随時見直しを行い効率化を図った。また、業務の効率化を図るためのシステム導入についての検討を始めた。
			評価者 介護保険係長 小野寺 聡

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	介護保険総務事務	担当課	長寿福祉課	担当係	介護保険係	管理番号	27224
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>被保険者数が年々増加し、業務量も増加している状況の中、誤りなく業務を遂行することができた。また、地域資源の有効活用を支援するため「地域資源情報連携システム」を構築した。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		<div>評価者</div> <div>介護保険課長 笠原 正</div>					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

